

3

観測設定

GNSSの観測に関する設定をおこないます。

3-1 観測設定をおこなう

観測に関する設定をおこないます。

- 1 画面下の観測設定のアイコンをタップします。
- 2 各項目を設定します。
- 3 設定を終えたら [戻る] をタップして戻ります。



観測設定の項目

● 観測法

通常観測：通常の観測（1セットの観測）の場合に選択します。

単点観測：単点観測（2セット観測し、2セット目の値を点検値として使用する観測）の場合に選択します。

● エポック数：1セット当たりの観測数を設定します。

Fixedのみ使用する：測位の精度が「Fixed」の測定値のみ使用するかどうかを設定します。
（「端末位置情報」の場合は無効）

● セット内較差 許容範囲：点検時に許容する誤差値を設定します。（「単点観測」時のみ有効）

戻る 観測設定

観測法

通常観測 (1セット)

単点観測 (2セット)

エポック数 回

Fixed時のみ採用する

セット間較差 許容範囲

X/Y座標 mm

Z座標 mm

選択した観測法により、アイコンが変わります。

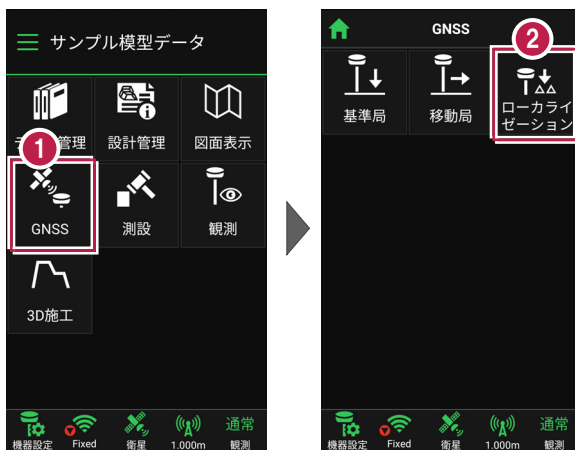


3-2 ローライゼーションをおこなう

現場座標で観測する場合は、ローライゼーションで座標補正をおこないます。
座標補正には2点以上の座標値が必要です。
Z値がない座標は、補正では使用できません。

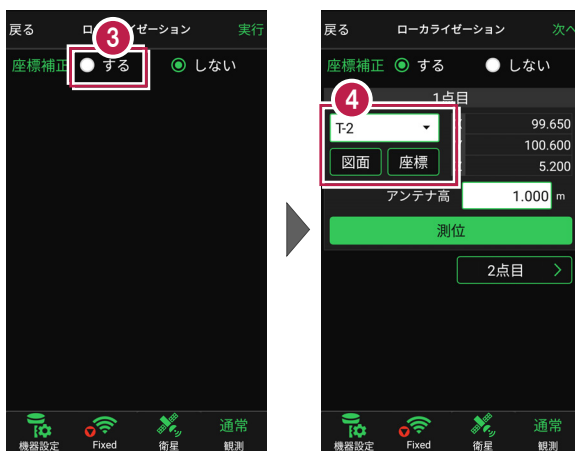
- 1 ホーム画面の [GNSS] をタップします。

- 2 [ローライゼーション] をタップします。



- 3 ローライゼーションする場合は、[座標補正] で「する」を選択します。

- 4 [図面] または [座標] をタップして、補正で使用する座標（1点目）を選択します。



5 [アンテナ高] を入力
します。

6 [測位] をタップします。



7 測位が完了したら、
[2点目] をタップします。

8 補正で使用する座標
(2点目) を選択して、
1点目と同様に [測位]
します。



3点以上で座標補正する場合は

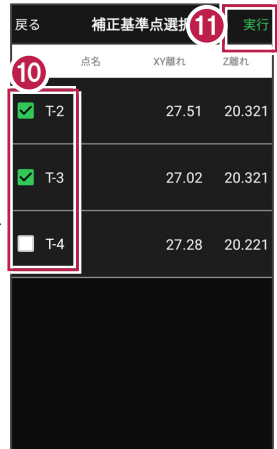
[3点目] をタップして、同様の手順で3点目を測位します。
4点目以降も、同様の手順で測位します。



9 座標の測位を終えたら、
[次へ] をタップします。

10 測位した座標の中から、
補正で使用する座標を
選択します。

11 [実行] をタップします。



12 ローカライズが完了すると、
ホーム画面に戻ります。

